

どこかで?ゲンビ  
DOKOKADE GENBI



# 村上友重 + 黒田大スケ

IN

広島城 二の丸

入場無料

主催：広島市現代美術館、文化庁、広島城

2022 1.8 SAT - 2.13 SUN

会期中無休

9:00-16:30  
※入場は16:00まで



(参考) 村上友重《Treatise on Light\_NL5616》2018撮影



MURAKAMI TOMOE



KURODA Daisuke

(参考) 黒田大スケ《三つのカゲ、彼の罪》2021

どこかで?ゲンビ  
DOKOKADE GENBI



# 村上友重 + 黒田大スケ

IN

広島城 二の丸

入場無料

主催：広島市現代美術館、文化庁、広島城

2022 1.8 SAT - 2.13 SUN

会期中無休

9:00-16:30  
※入場は16:00まで





# 村上友重 + 黒田大スケ IN 広島城 二の丸

2022.1.8(土) - 2.13(日) 会期中無休 入場無料



開館時間：9:00-16:30 (入場は16:00まで) 会場：広島城 二の丸 主催：広島市現代美術館、文化庁、広島城

※展示会場となる広島城 二の丸は復元建築であり、外気が流れ込む構造となっています。十分な寒さ対策のうえ、お越し下さい。



○関連イベントの開催については決まり次第、広島市現代美術館ウェブサイトにてお知らせします。 <https://renovation2023.hiroshima-moca.jp/> ↑

広島市現代美術館が休館中に展開するプロジェクト「どこかで? ゲンビ」の一環として、写真と彫刻というジャンルの異なる2作家による、広島市内を中心とした調査や人々との交流を通じた作品を紹介します。会場は、被爆時に焼失し、1991年に復元完成された広島城 二の丸です。幅広い写真技術を活用する村上友重は、広島に暮らす人々との協働を通じた「広島に光の採集」とも言うべき活動を構想し、野外彫刻に関する映像作品を近年手がける黒田大スケは、広島市の平和記念公園周辺などに設置される彫刻を題材とした作品に取り組みます。

なお、本展示会は文化庁が実施している「新進芸術家海外研修制度」の成果発表の機会として開催される「DOMANI・明日展」との連携事業として実施するものです。

A.《Treatise on Light\_HR0109》2021 撮影 / B.《Treatise on Light\_HR9889》2021 撮影 / C. 展示風景「絵画のなかの風景」なかつ美術館 2020、©Kiyohito Mikami



村上友重  
むらかみ ともえ



1980年、千葉県生まれ。早稲田大学第一文学部総合人文科学科文芸専修卒業。東京藝術大学での勤務を経て、ノーザンブリア大学(イギリス)に在学。現在、広島県を拠点に活動。季節や時間帯によって移ろう光、温度や湿度で変わる空気など、見ているはずなのに見えない、不確かなものを風景のなかで捉え、写真作品として発表。近年は特に光への関心を深め、観察や分析といった行為も含めた作品の制作を試みる。文化庁新進芸術家海外研修制度により2018年度、オランダ、アムステルダムに滞在。主な近年の展覧会に、「絵画のなかの風景」なかつ美術館、広島(2020)、「VOCA展」上野の森美術館、東京(2016)、「《写真》見えるもの 見えないもの #2」東京藝術大学陳列館、東京(2015)、「CONTEMPLATION : Emerging Female Photographers from Japan」Texas Woman's University's East and West Galleries、テキサス、アメリカ(2013)など。主な受賞歴に、「Foam Talent」オランダ(2012)など。  
<http://www.tomoemurakami.com/>

MURAKAMI Tomoe



KURODA Daisuke

1982年、京都府生まれ。広島市立大学大学院博士後期課程修了。彫刻家、橋本平八の研究で博士号取得。作品制作の他に展覧会の企画運営も手がける。アーティスト・コレクティブ「チームやめよう」主宰。現在、関西を拠点に活動。彫刻に関するリサーチを基に、近代以降の彫刻家やその制作行為をモチーフとしたパフォーマンス的要素の強い映像を制作、シリーズとして展開している。文化庁新進芸術家海外研修制度により2018年度、アメリカ、フォートワースに滞在。主な近年の展覧会に、「対馬アートファンタジア2020-21」対馬市、長崎(2021)、個展「祝祭の気配」トーキョーアーツアンドスペースレジデンス、東京(2021)、「未然のライシテ、どげざの目線」京都芸術センター(2021)、個展「不在の彫刻史2」3331 Arts Chiyoda、東京(2019)、「瀬戸内国際芸術祭2016」小豆島旧三都小学校、香川(2016)など。  
<https://sites.google.com/view/daisuke-kuroda/home>

黒田大スケ  
くろだ だいすけ



1.《勝二のためのドローイング》2021 / 2.《カルマ》2019 / 3.《ドゲザの為のプラクティス》2020 / 4.《マッカーサー銅像ミーティング(オンライン)》2021、撮影：飯川雄大

○お問い合わせ

広島市現代美術館  
〒732-0815 広島市南区比治山公園1-1  
Tel 082-264-1121 Fax 082-264-1198  
<https://www.hiroshima-moca.jp>

広島城  
〒730-0011 広島市中区基町21-1  
Tel 082-221-7512 Fax 082-221-7519  
<http://www.rijo-castle.jp>

※新型コロナウイルス感染症の状況により  
会期等変更となる場合があります。

広島城  
二の丸  
(交通案内)



市内電車 | 紙屋町東・西電停から … 徒歩約12分  
アストラムライン | 県庁前駅から … 徒歩約10分  
JR | 新白鳥駅から … 徒歩約20分  
バス | 広島バスセンターから … 徒歩約10分



「DOMANI・明日展」は、文化庁が半世紀以上にわたり継続してきた「新進芸術家海外研修制度(在研)」の成果発表の機会として、1998年以降、おもに東京で開催してきたアニュアル展です。24回目の今年度は、水戸・京都・広島・愛知・石巻の全国5会場で行います。  
<https://domani-ten.com/>



DOMANI・明日2021-22